

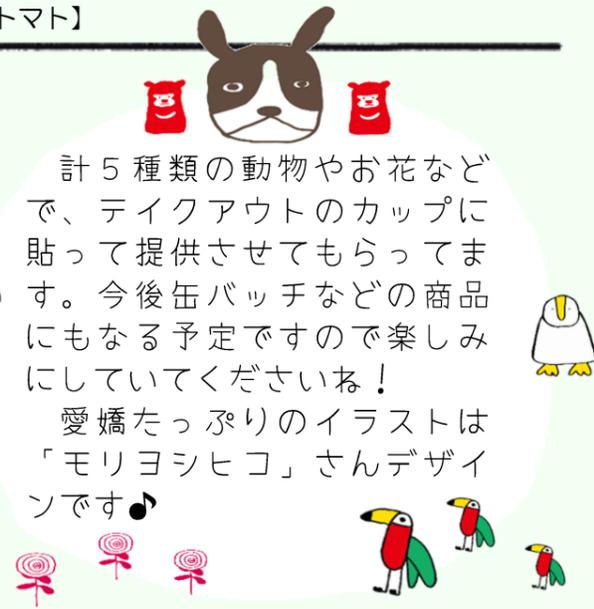
ふたかみ NEWS プチトマト



あけましておめでとうございませす
本年もどうぞよろしくお願ひ致します



ハピバールのドリンクキャラクター ができました!



計5種類の動物やお花などで、テイクアウトのカップに貼って提供させてもらっています。今後缶バッチなどの商品にもなる予定ですので楽しみにしててくださいね!
愛嬌たっぷりのイラストは「モリヨシヒコ」さんデザインです♪

このまちで暮らしたい
「障害者生活耕房」(グループホーム)
—建設募金のお願い—

2022年6月open予定!!
新しい暮らしを支える拠点として…

建設募金へのご協力よろしくお願い致します。

◆郵便振替◆
【口座番号】 00950-3-225417
【加入者名】 社会福祉法人 ふたかみ福祉会

◆銀行からゆうちょ振込◆
【金融機関コード】9900【店番】099【預金種目】当座
【店名】〇九九店(ゼロキユウキユウ店)
【口座番号】0225417

きょうされん 第45次
国会請願署名・募金運動
全国キャンペーン
2021年12月~2022年4月

あたりまえに
はたらくま
えらべえ
しういせ

障害者権利条約を地域のすみずみに
障害のある人びとを支える
制度づくりのための
署名・募金にご協力ください。

- 後援会入会及び更新の方々(敬称略)
- 【2021年度11月】
- ・関口奈緒美 ……以上4口
 - ・西村裕之 ……以上3口
 - ・熊野照司 石田陽喜 ……以上1口
- 寄附 ……細川直幸様よりマスクを寄付していただきました
- ボランティア ……畑英作様/垣内秀夫様
- アルミ缶回収(11月分) ……1044 kg
- ありがとうございました

◆2021年度ふたかみ福祉会后援会入会、更新のお願い◆
法人ではグループホーム建設が始まっています。
皆様の引き続き日中支援事業所や相談支援へのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。
【個人会費: 1口3,000円 団体会費: 1口10,000円】 郵便振替口座: 00940-5-325894

「コロナ禍の中一筋の光明をみてゆく年くる年」
新型コロナウイルス禍に翻弄されて二年になろうと
しています。皆様穏やかな新年をお迎えでしょうか。
改めまして、

新年明けましておめでとうございます

10月1日に4度目の緊急事態宣言が解除されてから新規感染者数も激減し重傷者も同様に減っています。このまま落ち着いてくれるのかと小さな明かりが見えてきたと思った矢先に新たな変異株オミクロン株が現れ、世界中が脅威を感じる事態になりました。国内では11月現在全人口の7割の方が2回のワクチン接種を終えて12月からは3回目の接種が医療従事者から始まっています。効果を期待したいですね。私たちの足元を振り返りますと、何例かの感染者、濃厚接触者が出ましたが、日ごろから送迎体制、食事時の体制、日常的な検温や消毒の実施など十分に注意して活動してくれたおかげで、日中事業所内やGH内での感染や濃厚接触は無いとの保健所の指導もあり事業を中止することなく継続する事が出来ました。これは日ごろから各事業所の仲間、職員並びに家族の

方々が努力、協力していただいた賜物です。ありがとうございます。まだまだ気を緩めることなく新しい生活様式を取りながら過ごしていきたいでしょう。

さてもう一つの明るい話題では新しい生活耕房（GH）の建設が始まりました。8月の入札、9月の地鎮祭、10、11月に入っているところ予定通り工事が進められています。このまま進んでほしいですね。新しい事業が進めていけるのも法人の安定した経営が継続できることが必要な条件になります。今後とも事業を利用していただく多くの仲間たち、家族の方々、関わるすべての職員集団、そしてふたかみ福祉会を支えていただいている多くの方々と共に手を取り合って進んでいきましょう

本年もよろしくお祈りします
理事長 八木昭二

ミニ運動会



「かっぱ」と「ゲゲゲの鬼太郎」のオリジナルダンスを披露。クイーンズは、山本リンダの「狙いうち」を披露してくれました。最後の競技は、借り物競争。箱から紙を取って、書いてあるお題を借りてくる競技です。お題の中には、「赤いもの」などあり、なかまは周りを見渡し、「あったー!」とお題に沿った物を持ってきてくれました。ケガもなく、今年のミニ運動会もなかまのみなさんに楽しんでもらえて良かったです!

(阪本)

今年も近くの体育館を借りてミニ運動会を行いました。「シャム班」対「クイーンズ&プリンセス班」で競技を行いました。まず、はじめに玉入れをしました。カゴを背負った職員をなかまが追いかけて玉をたくさん入れていました。次は障害物リレー。トラックを走り、その途中には、ボーリングとわなげの2つのゲームが!しかし、なかまのみなさんボーリングもわなげもすこく上手でした。リレーなので、各班のなかまからは、「がんばれー!」と熱い声援を送っている姿がありました。その後



かがやくいのちを大切に作る社会をつくりたい

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

無認可「共同作業所羽曳野園」の開所からおかげさまで34年目（ふたかみ福祉会設立から26年）を迎えます。これまでに支えていた皆様に改めてお礼申し上げます。

障害の軽い人は

グループホームが訓練の場?

現在、障害者総合支援法の施行後3年目の見直し時期となり、社会保障審議会障害者部会での議論について中間的なまとめが出されました。その中で、グループホーム（以下GH）について、障害の軽い人は、訓練を目的としている「経過型」の利用と、三年などの一定期間を経たら、GHで暮らせなくなるといいう議論がありました。

GHは暮らしの場です!

突然の厚労省からの見直し案に関して、当事者からは、「GHはあくまで暮らしの場だ。」「訓練の場ではない」「GHでは落ち着いて暮らしたい」という声が上がりました。そうした、当事

者・家族の声、GHを運営する事業所などの不安と、反対の意見があり、現在のところは、検討していく必要があるという表現にとまどることになりました。

大切にすること

日本国憲法第22条「何人も公共の福祉に反しない限り、居住、移転及び職業選択の自由を有する 国連障害者権利条約第19条「障害者が、他の者との平等を基礎として、居住地を選択し、およびどこで誰と生活するかを選択する機会を有すること並びに特定の生活施設で生活することをかわないこと。」障害者基本法第3条「すべての障害者は、どこで誰と生活するかについての選択の機会が確保され、地域社会において他の人々と共生することが妨げられないこと。」と定めています。

憲法、権利条約、基本法にも定められているように、障害があっても当たり前前に暮らせる、社会を一緒に作っていきましょう。

常務理事 石本

ボーナス交渉



はびきの園では12月3日にボーナス交渉を行いました。まだコロナウイルスの影響もあり、はびきの園全班が集まったの交渉はできないので、班ごとに分かれて行いました。夏のボーナスは出たけれど、冬はどうかな?と期待と不安を胸に抱きながら、各班で協力し、精一杯発表を行いました。管理者関口氏より「冬のボーナスを出します!」という声に、みんなは大喜びの上がり! また次のボーナスももらえるように、明日からの作業を頑張ります!

(寺村)



まーち「秋の健脚」

11月5日（金）にまーち班の遠足に行きました。昨年はあいにくの雨ではびきの園での実施となりましたが、今年は天気にも恵まれて石川河川公園にて実施することが出来ました。11時に歩いて出発、20分ほどで石川河川公園に到着。お昼ご飯は青空の下で美味しく頂きました。お昼からは宝探しを行いました。公園敷地内を利用しての宝探しのため、広い範囲でしたが時間をかけて宝探しを楽しみました。集合場所に到着すると宝を確認。宝にはお題が書いてて、書かれたお題をなかまと職員が協力して披露しました。楽しい雰囲気の中遠足は終了しました。来年は班全員で集まるとの遠足を企画したいと思っています。

(波多江ひ)

